

中国

では、帝国主義列強の圧迫に対して、清を倒して民族の独立と近代国家建設をめざす運動が起った。

中心人物 ... 孫文 (三民主義を唱えた)

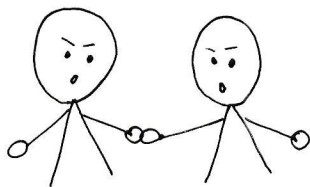
「中国革命の父」といわれている

- 民族主義 ... 民族が独立すること。
- 民権主義 ... 民衆が政治に参加すること。
- 民生主義 ... 民衆が生きていくのに必要なものを政府が用意すること。



1911年、長江上流域で起きた民衆の反政府運動に応じ、革命運動は全国に広がり、多くの省が清から独立を宣言した。

各省の代表者から支持されて、孫文が臨時大総統となり、南京を首都とする中華民国が建国された。



孫文

袁世凱
えんせいがい

(清の実力者)

VS



滅びる

清の実力者であった袁世凱は孫文と手を結んで、清の皇帝を退位させたため、清は滅びました。

これを 辛亥革命 (1911年) という。

やがて袁世凱は孫文らを弾圧し、初代大総統に就任した。